



土木リニューアル

▶土木リニューアル ▶建築リニューアル

Renewal

▲Up

施工 トンネル・シールドリニューアル



可塑性グラウト工法

特殊充填材（ポンプ圧送時に高流動性を有し、充填するとそのままの状態を維持）を用いて、トンネル背面等の空隙を充填することができます。



新素材シート内巻補強工法

新素材シートをエポキシ樹脂を用いて接着・補強し、覆工コンクリートの剥落を防ぎます。



活線拡幅工法

供用中のトンネルを通行止めにすることなく、硬岩から軟岩地山までのトンネルを発破工法で拡幅することができます。



鋼板補強工法

老朽化したトンネルの補修だけでなく、上部の荷重の増加に対しても周辺環境への影響を最小限に抑え、安全に補強改修ができます。